

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、新たに抗利尿ホルモン（ADH）の体外診断薬が発売されましたので、従来の未承認試薬に替えて新規受託することになりました。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開 始 日 ： 平成 26 年 2 月 10 日（月）より開始

開 始 項 目 ： 3433 抗利尿ホルモン（ADH）（AVP）

依 頼 方 法	総合検査依頼書の備考欄に、「ADH」とご記入ください。
検 査 方 法	RIA 2 抗体法
採 取 容 器 (採 取 量)	Ⓐ EDTA-2Na 入り (血液 5.0ml)
保 存 方 法	冷蔵
基 準 値	3.8 以下 (pg/mL)
所 要 日 数	7 ~ 9 日
実 施 料	235 点 (D008「内分泌学的検査」の 26)
判 断 料	144 点 (生化学的検査(Ⅱ)判断料)
検体取り扱い方法	指定の容器にて採血し、よく混和させ、速やかに低温(4℃)で保存し提出してください。
備 考	デスマプレシン(略名:DDAVP)投与患者の検体でのご依頼は避けてください。★ 溶血および乳び検体でのご依頼は避けてください。

★ 本検査に用いている試薬の添付文書には重要な基本的注意として、「デスマプレシン(略名:DDAVP)投与患者では、検査結果が高値になることがあるため使用しないこと。」が記載されております。

●抗利尿ホルモン（ADH）（AVP）

下垂体後葉から分泌されるアルギニンバソプレシン（AVP）は、腎臓における水再吸収を促進して尿を濃縮する働きから、抗利尿ホルモン（ADH）として知られています。

本項目は試薬販売中止のため受託中止となっておりますが、このたび新たに体外診断薬が発売されましたので、新試薬にて受託を開始いたします。

新試薬は、中枢性尿崩症の治療薬デスモプレシン投与中の患者検体では高値になることがありますので、ご注意くださいますようお願いいたします。

また、2012年3月末に受託中止となりました抗利尿ホルモン（ADH）（アルギニンバソプレシン）とは、報告下限値（旧試薬：0.2pg/mL→新試薬 0.8 pg/mL）などの検査要項が異なりますので、ご注意ください。

▼関連疾患

- 中枢性尿崩症
- ADH 不適切分泌症候群（SIADH）

▼関連項目

- Na（ナトリウム）
- 浸透圧（血清）
- 浸透圧（尿）

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : info@hma-labo.jp